| 学校番号 | 302 |
|---|---|

# 平成 31 年度　府立夕陽丘高等学校　外国語　シラバス（指導と評価の年間計画）

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | コミュニケーション英語Ⅰ | 3 | 第１学年<br>（普通科） | PRO-VISION I<br>PRO-VISION I Workbook<br>English Central<br>英単語・熟語 コーパス 3000<br>Speaking Gym Basic<br>Listening Laboratory Basic |

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、「聞く」「読む」「話す」「書く」の４技能をバランスよく伸ばすことを目指しています。教科書やそれに関連する内容について理解し、それに基づいて様々な言語活動を取り入れていきます。まず英語で何か話してみるということを大切に、積極的に授業に参加してください。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 科目･評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目･評価 |
| 1.身近なトピックについて、情報や考えに関する質問に答えることができる。<br>2.自分や身の回りのことについて説明することができる。 | コミュ英Ⅰ<br>英語表現Ⅰ<br>授業中の活動<br>スピーキングテスト | 1.学習した言語材料を使って考えや情報について、簡単な英文を書くことができる。<br>2.身近なトピックについて、読んだりした内容に対する意見を書くことができる。 | コミュ英Ⅰ<br>英語表現Ⅰ<br>授業中の活動<br>エッセイテスト<br>定期考査 | 1.身近なトピックについて話される英文を聞いて理解することができる。<br>2.ネイティブスピーカーが聞き手を意識して、スピードやポーズに配慮して話をすれば、指示や説明のおおよその内容を理解することができる。 | コミュ英Ⅰ<br>英語表現Ⅰ<br>授業中の活動<br>リスニングテスト<br>定期考査 | 1.身近なトピックについて書かれた英文を読んで、内容の大筋を理解することができる。<br>2.簡単な評論や物語を読んで情報を読み取ったり、重要な点やつながりを理解することができる。<br>3.まとまりのある英文を聞き手に伝わるように音読したり、暗唱したりすることができる。 | コミュ英Ⅰ<br>英語表現Ⅰ<br>授業中の活動<br>音読テスト<br>暗唱テスト<br>レシテーションコンテスト<br>定期考査 |

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|---|---|---|---|---|
| 実施方法 | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | 英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

4　学習の活動

| 単元<br>(配当時) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 1<br>(8 時間) | **iPS 細胞を作製した山中伸弥博士の半生と，夢を追い求めるための座右の銘を伝える．興味・関心と適性を生かし，自らの進むべき道を開拓し，努力する人物を紹介する。** | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリングなどを行う。 | ・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認を積極的に行っている | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを行う。 | ・トピックセンテンスやキーワードのメモを元に、パラグラフおよび、全文の内容を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを積極的に行っている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・iPS 細胞に関する内容を、聞くことや読むことで理解する。 | ・ペアワークなどにおいてセクションごとに内容を確認し、iPS 細胞についての題材の内容を理解する。 | ・iPS 細胞に関する内容を適切に理解している。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・本文中の重要語や表現の意味を理解する。<br>・基本的な文のパターンや間接疑問文について理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・本文中の重要語や表現の意味を理解している。<br>・基本的な文のパターンや間接疑問文について理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 2<br>(8 時間) | **世界に広がった日本のお弁当文化を紹介する．日本の伝統文化のもつ可能性を考え，他国の文化に対する考え方や感じ方を深める。** | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリングなどを行う。 | ・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認を積極的に行っている | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを行う。 | ・トピックセンテンスやキーワードのメモを元に、パラグラフおよび、全文の内容を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを積極的に行っている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・お弁当文化に関する内容を、聞くことや読むことで理解する。 | ・ペアワークなどにおいてセクションごとに内容を確認し、お弁当文化についての題材の内容を理解する。 | ・お弁当文化に関する内容を適切に理解している。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・本文中の重要語や表現の意味を理解する。<br>・現在完了形や過去完了形について理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・本文中の重要語や表現の意味を理解している。<br>・現在完了形や過去完了形について理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 3<br>(8 時間) | **女性マラソンランナーの先駆者の一人であるキャサリン・スウィッツァー氏の経験を通じ，男女の平等を重んじ，より良い社会の実現のために主体的に社会にかかわることの重要性を伝える。** | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリングなどを行う。 | ・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認を積極的に行っている | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを行う。 | ・トピックセンテンスやキーワードのメモを元に、パラグラフおよび、全文の内容を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを積極的に行っている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・キャサリン・スウィッツァー氏の経験から男女平等の重要性に関する内容を、聞くことや読むことで理解する。 | ・ペアワークなどにおいてセクションごとに内容を確認し、男女平等についての題材の内容を理解する。 | ・キャサリン・スウィッツァー氏の経験から男女平等の重要性に関する内容を、適切に理解している。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・本文中の重要語や表現の意味を理解する。<br>・助動詞や疑問詞＋to do について理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・本文中の重要語や表現の意味を理解している。<br>・助動詞や疑問詞＋to do について理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 4<br>(8 時間) | **ビーバーが生態系において果たす重要な役割について学習し，環境保全について考える。** | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリングなどを行う。 | ・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認を積極的に行っている | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを行う。 | ・トピックセンテンスやキーワードのメモを元に、パラグラフおよび、全文の内容を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを積極的に行っている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・ビーバーが生態系において果たす重大な役割に関する内容を、聞くことや読むことで理解する。 | ・ペアワークなどにおいてセクションごとに内容を確認し、ビーバーについての題材の内容を理解する。 | ・ビーバーが生態系において果たす重大な役割に関する内容を適切に理解している。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・本文中の重要語や表現の意味を理解する。<br>・受動態や関係代名詞 what について理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・本文中の重要語や表現の意味を理解している。<br>・受動態や関係代名詞 what について理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 5<br>(8 時間) | **チョコレートにまつわる文化や歴史を学習し，広範な知識と多様な物の見方を身に付ける。** | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリングなどを行う。 | ・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認を積極的に行っている | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを行う。 | ・トピックセンテンスやキーワードのメモを元に、パラグラフおよび、全文の内容を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを積極的に行っている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・チョコレートにまつわる文化や歴史に関する内容を、聞くことや読むことで理解する。 | ・ペアワークなどにおいてセクションごとに内容を確認し、チョコレートについての題材の内容を理解する。 | ・チョコレートにまつわる文化や歴史に関する内容を適切に理解している。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・本文中の重要語や表現の意味を理解する。<br>・不定詞や形式目的語 it について理解する。 | ・本文中で用いられて<br>いる意味や用法を確認する。 | ・本文中の重要語や表現の意味を理解している。<br>・不定詞や形式目的語 it について理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 6<br>(8 時間) | **ベネズエラの音楽教育システム「エル・システマ」について紹介する．自主及び自律の精神を養うこと，また，社会全体が負う課題と個人が果たすべき責任について考える。** | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリングなどを行う。 | ・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認を積極的に行っている | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを行う。 | ・トピックセンテンスやキーワードのメモを元に、パラグラフおよび、全文の内容を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを積極的に行っている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・エル・システマに関する内容を、聞くことや読むことで理解する。 | ・ペアワークなどにおいてセクションごとに内容を確認し、エル・システマについての題材の内容を理解する。 | ・エル・システマにまつわる内容を適切に理解している。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・本文中の重要語や表現の意味を理解する。<br>・使役や動名詞について理解する。 | ・本文中で用いられて<br>いる意味や用法を確認する。 | ・本文中の重要語や表現の意味を理解している。<br>・使役や動名詞について理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 7<br>(8 時間) | **植物と動物の間及び植物同士の間で行われているコミュニケーションについての記述を通じ，自然の驚異を学習し，生命の尊さ，環境の保全の重要性を考える。** | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリングなどを行う。 | ・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認を積極的に行っている | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを行う。 | ・トピックセンテンスやキーワードのメモを元に、パラグラフおよび、全文の内容を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを積極的に行っている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・植物と動物の間及び植物同士の間で行われているコミュニケーションに関する内容を、聞くことや読むことで理解する。 | ・ペアワークなどにおいてセクションごとに内容を確認し、植物同士の間で行われているコミュニケーションについての題材の内容を理解する。 | ・植物と動物の間及び植物同士の間で行われているコミュニケーションに関する内容を適切に理解している。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・本文中の重要語や表現の意味を理解する。<br>・分詞構文や知覚動詞について理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・本文中の重要語や表現の意味を理解している。<br>・分詞構文や知覚動詞について理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 8<br>(8 時間) | **マララ・ユスフザイ氏の国連での演説を読む．より良い社会の実現のために，社会全体が負う課題と個人が果たすべき責任について考える。** | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリングなどを行う。 | ・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認を積極的に行っている | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを行う。 | ・トピックセンテンスやキーワードのメモを元に、パラグラフおよび、全文の内容を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを積極的に行っている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・マララ・ユスフザイ氏の演説の内容を、聞くことや読むことで理解する。 | ・ペアワークなどにおいてセクションごとに内容を確認し、マララ・ユスフザイ氏についての題材の内容を理解する。 | ・マララ・ユスフザイ氏の演説の内容を適切に理解している。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・本文中の重要語や表現の意味を理解する。<br>・関係代名詞や関係副詞、比較について理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・本文中の重要語や表現の意味を理解している。<br>・関係代名詞や関係副詞比較について理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 9<br>(8 時間) | **雪の結晶が生成されるメカニズムなどを学習する．興味・関心を喚起し，真理を求める態度を養う。** | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリングなどを行う。 | ・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認を積極的に行っている | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを行う。 | ・トピックセンテンスやキーワードのメモを元に、パラグラフおよび、全文の内容を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを積極的に行っている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・雪の結晶が生成されるメカニズムについての内容を、聞くことや読むことで理解する。 | ・ペアワークなどにおいてセクションごとに内容を確認し、雪の結晶が生成されるメカニズムについての題材の内容を理解する。 | ・雪の結晶が生成されるメカニズムについての内容を適切に理解している。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・本文中の重要語や表現の意味を理解する。<br>・関係代名詞の非制限用法や比較について理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・本文中の重要語や表現の意味を理解している。<br>・関係代名詞の非制限用法や比較について理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 10<br>(8 時間) | **科学的な測定を使って，5,300 年前に亡くなった男のミイラから，有史以前の人類の生活を探る．興味・関心を喚起し，真理を求める態度を養う。** | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリングなどを行う。 | ・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認を積極的に行っている | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを行う。 | ・トピックセンテンスやキーワードのメモを元に、パラグラフおよび、全文の内容を伝えあう。 | ・ペアワークにおいて、内容に関するリテリングを積極的に行っている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・氷河の中でミイラとなった男の話を通じて有史以前の人類の生活に関することを、聞くことや読むことで理解する。 | ・ペアワークなどにおいてセクションごとに内容を確認し、有史以前の人類の生活についての題材の内容を理解する。 | ・氷河の中でミイラとなった男の話を通じて有史以前の人類の生活の内容を適切に理解している。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・本文中の重要語や表現の意味を理解する。<br>・仮定法や同格の that について理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・本文中の重要語や表現の意味を理解している。<br>・仮定法や同格の that について理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| レシテーション（5時間） | **マララ・ユスフザイ氏のスピーチ** | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | （本単元では設定しない） | （本単元では設定しない） | （本単元では設定しない） | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・文の区切れ、イントネーション・リズム・発音を意識しての音読を行う。 | ・マララ氏の動画や音声教材を用いて、英語らしい音を意識する。 | ・文の区切れ、イントネーション・リズム・発音を意識しての音読を行っている。 | ・授業内で実施する暗唱テストで判断する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・スピーチの内容を聞くことや読むことで理解する | ・スピーチの内容を再確認する。 | ・スピーチ内容を理解している。 | ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | （本単元では設定しない） | （本単元では設定しない） | （本単元では設定しない） | |